

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設名	武蔵野市立吉祥寺保育園
施設所在地	武蔵野市吉祥寺北町5丁目11番51号

1. 活動のテーマ

<テーマ>

子どもたちの創造・想像を豊かにはぐくむ

<テーマの設定理由>

(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など)

昨年度より絵本『そらいろのたね』に登場する”きつねくん”を通して子どもたちのイメージ遊びが展開される。子どもたちの”やってみよう”、”作ってみたい”を形にし、試行錯誤を繰り返しながら目標に向かって仲間と力を合わせる経験を大切にしたい。また、大型の積み木を導入することでホールでの多様な活動が期待できると考えたため。

2. 活動スケジュール

6月 きつねくん探し 探検ごっこからお楽しみ会へ【トンネルづくり】
1月 劇ごっこ『てぶくろ』【イメージ遊び】～大型遊具ティエの導入～
2月 劇づくり『ひまわりぐみのそらいろのたね』【イメージ遊び/表現活動】
3月 【作ろう！みんなの秘密基地】～大型積み木導入～

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)

子どもたちのイメージをかきたてる物語や絵本の選定。また、”探検”と題しクラスの仲間たちで探検ごっこを楽しんでいくことができるよう散歩先を選定し、子どもたちの想像力や意欲を引き出す声かけなどを工夫した。大型遊具はホールに収納し、すぐに出して遊ぶことができるようにした。

製作活動においては段ボールや布、マジックなどを子どもたちが自由に使うことができるように準備する。うまくいかず行き詰まった際には、保育園の用務員や保護者の力を借り、自分たちの力で作り上げることができるよう、数日かけて取り組んだ。

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

添付資料参照

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

添付資料参照



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

年間を通して活動に取り組み、子どもたちが日々、創意工夫をして遊ぶ姿を捉えることができた。保育者の想像を超えるような豊かな発想を展開し、仲間同士で力を合わせ、目標に向かって取り組む様子が見られた。自分や友だちの得意なことに気が付き、お互いを認め合いながら刺激しあい、達成感や充実感を得る子どもたちの姿を確認することができた。